

世 界 史

(問 題)

2016年度

〈2016 H28100111〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～8ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	⊗ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	⊗ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I

中国・西アジアの諸王朝と、その通貨制度に関する以下の文章①～⑥を読み、下記A、Bに答えよ。

- ① 実質的な建国者ともいわれる第2代君主のときに、アクチュという銀貨がはじめて発行された。アクチュはその後にも長期にわたって基本的な通貨として用いられ、官僚や兵士の俸給もアクチュ建てで支払われていたが、ヨーロッパにおける 革命と並行して、同じように銀の下落によるインフレーションが起き、常備軍であるイェニチェリの暴動を招いた。
- ② 第6代皇帝*のときに、「 通宝」という銅銭が大量に発行され、その後も長く流通した。ただし、「 」は当時の年号で、この皇帝の治世を「 の治」と呼ぶこともあるが、実は同じ銘をもつ銭はそれ以前から少量ながら作られており、銘は本来年号とは無関係であったとされる。この王朝では、もともと税は穀物や絹布の納付と労役によっていたが、第9代皇帝のときに、 銭納を原則とする制度に改められた。
- ③ 王朝初期には、前王朝が発行した銅銭やそれを模した銭が使われていたが、第7代皇帝のときに、 重量を3g強とし、その重さを銘とした 銭があらたに発行された。以後、この銘をもつ銭が、王朝交代後も長く通用することになる。
- ④ 第14代皇帝のときに、「 通宝」という銘をもつ銅銭が大量に発行された。当時、海禁の緩和にともなって銀の流入が加速し、各種の税をまとめて銀建てで納付する制度が全国に普及しつつあったが、この銅銭の大量発行は、可搬性の高い銀への依存によって経済が不安定化することを恐れたためという説がある。
- ⑤ 特定の家系によるカリフ位の独占がはじめて定着したこの王朝の第5代カリフのときに、それまでビザンツ帝国やササン朝に由来する雑多な貨幣が使われていたのを改め、首都の でダイナール金貨、ディルハム銀貨を鑄造して公定の貨幣とした。金貨・銀貨が併存する体制は、その後も長く受け継がれたが、それらの重量や換算率は、地域や王朝によって変動した。
- ⑥ 第5代君主は、即位後まもなく、 と呼ばれる紙幣を大規模に発行して公定の貨幣とした。 自体はそれ以前から存在したが、この時代の特徴は、銅銭がほとんど発行されず、銀が とともに主要な通貨としての役割を果たすようになったことである。

*注 この問題Iでは、皇帝の代の数え方は「山川 世界史小辞典（改訂新版）」（2004年）による。

A 下記の問い1～7に対する最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

- 1 下線部 a の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ コンスタンティノープルを攻略してビザンツ帝国を滅ぼした。
 - ロ イブン=バットウータがアナトリアを訪れた。
 - ハ 土地からの徴税権を軍人に与えるイクター制を創始した。
 - ニ タラス河畔の戦いで唐軍を破った。
- 2 下線部 d の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ 琉球を統一した中山王を冊封した。
 - ロ 皇帝一族の諸侯が呉楚七国の乱を起こした。
 - ハ 府兵制を廃止し、募兵制を全面的に実施した。
 - ニ 反乱を避けて長安から洛陽に遷都した。
- 3 下線部 g の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ アルタン=ハンと和議を結び、交易を開いた。
 - ロ 郭守敬らが授時暦をつくった。
 - ハ 朝鮮に進攻して楽浪など4郡を置いた。
 - ニ 東匈奴の呼韓邪単于が臣属した。

- 4 下線部 j の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ 塩の密売人である王仙芝が反乱を起こした。
 - ロ 鄭成功がオランダ人を駆逐して台湾を占領した。
 - ハ 遼との間で澶淵の盟を結んだ。
 - ニ 日本の侵攻を受けた朝鮮を助けるために派兵した。
- 5 下線部 m の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ ニコポリスの戦いでハンガリー・フランスなどの連合軍を破った。
 - ロ マムルーク朝を滅ぼしてエジプトを併合した。
 - ハ シーア派を事実上の国教とした。
 - ニ イェルサレムに「岩のドーム」を建設した。
- 6 下線部 p の在位中の事績・出来事に関する記述として、適切なものはどれか。
- イ 日本に遠征軍を送ったが、征服できなかった。
 - ロ 孔穎達らが『五経正義』を編纂した。
 - ハ 白村江の戦いで倭（日本）・百済連合軍を破った。
 - ニ タングート人の西夏を滅ぼした。
- 7 下線部 b, f, h, k, n, q の出来事を時代順に正しく並べたものはどれか。
- イ h → f → n → b → k → q ロ f → n → h → q → k → b
 - ハ f → h → b → n → q → k ニ h → n → f → q → b → k

B 空欄 c, e, i, l, o, r にあてはまる語を記述解答用紙に記せ。

II

次の文章を読み、下記 A, B に答えよ。

コロンブスがカリブ海の島に到達し、スペインによる新大陸の発見・征服・植民の事業が始まった。スペイン人は西インド諸島を征服後、大陸部に進出し、先住民を次々に征服し、植民地を拡大した。その征服・植民過程において、メキシコやペルーで銀鉱山を発見し、開発した。採掘された大量の銀はスペインに輸送され、その後、ヨーロッパ各地に拡散した。また、スペイン人は新大陸の銀を太平洋航路でアジアに持ち込み、アジアの特産物との貿易に活用した。一方、ポルトガルは喜望峯を回り、インド洋を航海してアジアに到達した。ポルトガルは船舶の停泊と航海の安全のために沿岸部に港市を確保し、それを拠点にして香辛料、綿布、絹、陶磁器などを獲得し、莫大な富を手に入れた。スペインは西回り、ポルトガルは東回りでアジアに到達する新航路を開拓した。こうして全地球的貿易網が生まれ、ヨーロッパは大航海時代を迎えた。

スペインによる新世界の発見・征服・植民事業を実際に担ったのは、主にスペイン南部のそれほど豊かではない郷土や農民であった。彼らは武器を携え、渡航費を工面してアンダルシア地方の中心都市である d の港から大西洋を渡った。決して王室の経済的援助があったわけではない。スペインのイサベル女王はイスラーム教徒との戦闘に多大の出費を強いられ、王室の財政は逼迫していた。新大陸の征服・植民事業の成功は個人の力によるところが大きかったのである。征服や植民の功労者には報奨として一定期間、エンコミエンダが与えられた。この特権を授けられた者をエンコメンデロと呼ぶ。エンコメンデロは先住民を農園や鉱山で労働力として酷使した。それに加え天然痘などの疫病が流行したために先住民人口は激減した。エンコミエンダの経営は先住民の労働力から成り立っていたので、先住民の人口減少はエンコミエンダに打撃を与えた。一方、王室は征服地の拡大とともに本格的な植民地経営に乗り出し、王室の支配の障害となっていたエンコメンデロの特権を制限するようになった。その後、エンコミエンダ制は完全には廃止されなかったが、衰微の一途を辿った。

王室はエンコメンデロの特権である世襲制に制限を加える一方で、神学者たちの助言を採用して、エンコメンデロによる先住民の虐待も禁止した。植民地に派遣された聖職者たちから先住民を奴隷化し、彼らに暴力を振るうエンコメン

デロたちの数々の悪行が報告されていたからである。それらの告発者の中でも『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を著した **h** は先住民の擁護者としてその名を歴史に刻まれている。先住民を搾取する植民者がいる一方で、先住民を庇護しようとした聖職者もいたのである。

A 下記の問い1～4について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a に関連して新大陸の発見と征服に関わる出来事を年代順に並べたものとして適切なのはどれか。

- ① カブラルのブラジル漂着 ② バルボアの太平洋（南の海）発見
 ③ マゼランの世界一周への出港 ④ カボット父子のニューファンドランド探検
 ⑤ コルテスのアステカ帝国の征服

イ ①→②→④→③→⑤ □ ④→①→②→③→⑤ ハ ②→①→④→⑤→③ ニ ①→⑤→②→④→③

2 下線部 b について、ポルトガルが拠点とした港市でないものはどこか。

イ マニラ □ ホルムズ ハ マラッカ ニ モンバサ

3 下線部 c の大航海時代に関する記述として誤りを含むものはどれか。

- イ アントウェルペンが衰退した後、アムステルダムが貿易港として栄えた。
 □ ヨーロッパでは銀の流入によって激しいインフレが起こり、封建貴族は打撃を受けた。
 ハ 明では福建など南部の人々が海禁政策を破り、密貿易に従事するようになった。
 ニ オランダはアンボイナ事件でポルトガルの勢力をモルッカ諸島から締め出した。

4 下線部 e のイサベル女王の治世より後に起こった出来事はどれか。

- イ ポルトガルはジョアン2世の治世期に喜望峰に到達した。
 □ トルデシリャス条約によってブラジルはポルトガル領となった。
 ハ ポルトガルがインドのゴアを占領した。
 ニ カトリック両王によってユダヤ教徒追放令が出された。

B 下記の問い1～4について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

1 空欄 d の都市名を記せ。

2 下線部 f について、エンコミエンダはある条件のもとにエンコメンデロに対して、先住民を労働力として使役することを認めた制度である。その条件とは何か。15文字以内で記せ。

3 下線部 g について、エンコミエンダが衰退に向かう一方で、16世紀末からスペイン植民地で発達した大農園を何と呼ぶか、その名称を記せ。

4 空欄 h にあてはまる人名を記せ。

III

以下の文章を読み、下記 A、B に答えよ。

ドイツとフランスは現在ともにEUの中心国となっているが、それぞれの国は隣接しあう地理的条件のなかで起伏に富む関係を築いてきた。カール大帝（シャルルマーニュ）の孫の代における帝国の三分割^bが、一般にドイツとフランスの成立の出発点とみなされる。ドイツの母体となる東フランク王国では、オットー1世のもとでローマ皇帝位が復活し、この皇帝が長らくカトリック世界における唯一の皇帝となり、帝国はやがて神聖ローマ帝国と呼ばれるようになる。一方、西フランク王国を土台としたフランスでは王権が弱体な時代が続いたが、キリスト教の新旧両派の対立を背景としたユグノー戦争が終ると、ブルボン家の諸王のもとで典型的な絶対王政を築いて強大化していった。これに対して、やはり宗教改革後の宗派対立を背景とした三十年戦争の主たる戦場となったドイツの地域は、著しく荒廃し、帝国はますます実質的な意味を失っていった。18世紀のドイツ諸国の宮廷では文化的にもフランスが圧倒的な影響力を持ち、のちにドイツのナショナリストたちから英雄視されることになるプロイセンのフリードリヒ大王も、ドイツ語を軽蔑し、フランス語のみで著述した。しかし、同じ頃のドイツではゲーテなどによる優れたドイツ語の文学作品も生み出され、

それがフランス文化に対抗する文化的なドイツ国民意識を形成する重要な土台ともなった。

フランス革命を経て、ナポレオンによって神聖ローマ帝国は消滅に追い込まれた。確かにナポレオンはドイツ諸国を含む同盟軍によって打倒されたが、フランスは一つにまとまった大国であり続けたのに対して、ドイツの地域にはドイツ連邦という組織がつくられたものの多数の国家が分立する状態が続いた。1848年から1849年にかけての革命でドイツ国民議会は連邦国家の建設を目指したが、実現しなかったし、当時のフランスはロシアとともにドイツ統一に拒否的な姿勢を示していた。けっきょく、ドイツ統一はフランスとの戦争をとおして実現するが、アルザス・ロレーヌをドイツが併合したためにドイツとフランスの対立関係が固定され、ビスマルクはフランスを孤立させるのに腐心することになった。しかし、イギリスやロシアがドイツの強大化に脅威を感じるようになるとフランスは孤立から脱却し、第一次世界大戦でドイツに勝利を取めた。ヒトラーが開始した第二次世界大戦ではフランスはいったん降伏したけれども、最終的には戦勝連合国の一員として認められた。

第二次世界大戦後のヨーロッパが冷戦体制に向かうなかで、西側陣営に組み入れられた西ドイツとフランスの協力関係が深まっていき、E E CとE Cの結成、さらにドイツ統一を経て現在に至っている。

A 下記の問い1～7について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a の君主が行なったことでないのは、どれか。

イ ラヴェンナ地方の教皇への奇進 □ アヴァール人の撃退

ハ ランゴバルド王国の征服 ニ 伯の任命

2 下線部 c の君主に帝冠を授けた教皇は、どれか。

イ レオ3世 □ ヨハネス12世 ハ グレゴリウス7世 ニ インノケンティウス3世

3 下線部 d の戦争についての説明のうち、誤りを含むものはどれか。

イ 戦争が始まったときの王はシャルル9世だった。

□ サンバルテルミの虐殺を引き起こしたとされる母后はフィレンツェの出身だった。

ハ ボーダンはこの戦争中に主権を理論的に根拠づける『国家論』を著した。

ニ アンリ4世はナントの王命を廃止してこの戦争を終結させた。

4 下線部 g の出来事が起こる以前に起こった出来事は、どれか。

イ ナポレオンのロシア遠征 □ スペインでの対仏反乱の勃発

ハ プロイセン改革の開始 ニ アウステルリッツの三帝会戦

5 下線部 h についての説明のうち、誤りを含むものはどれか。

イ オーストリアとプロイセンという二つの大国の全領土を含む広大な領域を持っていた。

□ フランクフルトに加盟諸国の代表からなる連邦議会が置かれた。

ハ 大学生たちの組織であるブルシェンシャフトを弾圧した。

ニ プロイセンとオーストリアのあいだで戦争が起こったことで最終的に解消した。

6 下線部 j の人物が議長を務めた露土戦争の事後処理に関する国際会議で、正式に独立国としての地位を認められるに至らなかったのはどれか。

イ セルビア □ モンテネグロ ハ ブルガリア ニ ルーマニア

7 下線部 l の大統領で、社会党出身の人物はどれか。

イ ド＝ゴール □ ポンピドゥー ハ シラク ニ ミッテラン

B 下記の問い1～5について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

- 1 下線部 b を最初に定めた条約で皇帝位を継承した君主はだれか。
- 2 下線部 e の戦争の最初のきっかけとなった新教徒の反乱が起こった帝国内の地方はどこか。
- 3 下線部 f の人物が近世ドイツの伝説を素材として創作した二部構成の戯曲はなにか。
- 4 下線部 i の国の1848年～1849年革命当時の皇帝はだれか。
- 5 下線部 k の出来事ののち、フランスではベタン元帥を主席とする「フランス国」がつくられるが、その首都となった都市はどこか。

IV

以下の文章を読み、下記A、Bに答えよ。

朝鮮半島における近代。それが過酷な時代であったことはいまさら言うまでもなからう。西欧の衝撃にともなう政治的混乱と、^a引き続く、清、日本、ロシアによる激しい覇権争い、そしてその果ての日本による植民地支配。

彼らにとっては、1945年8月15日の、日本からの解放さえ、苦難の物語の終わりではなかった。日本の敗戦による「与えられた解放」の結果、朝鮮半島は北緯 ^b d 線を境に、米ソ両国に分割占領され、そこから独立の道を模索しなければならなかった。結果、朝鮮半島の南北には、大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国という二つの国家が樹立され、^c両者の対立は朝鮮戦争という大きな悲劇へと帰着する。ヨーロッパに端を発した冷戦は、ここに地域自身の内部対立と結びついて「熱戦」に転化してしまったのである。

朝鮮半島の南半に成立した大韓民国はここから自らの生存の道を模索した。戦火に焼き尽くされた国土に、貧困にあえぐ人々。政治は独裁化を強め、さらには、^e幾度かの軍事クーデタさえ経験した。

苦難と激動に満ちた朝鮮半島の近代。そのなかで、朝鮮半島の人々のプライドは、繰り返し踏みにじられた。しかし、朝鮮半島のナショナリズムは、このような過酷な状況のなか、着実に成長し、やがて、^f韓国をめぐましい経済成長へと導いていくことになる。

(出典：木村幹『近代韓国のナショナリズム』2009年。一部改変)

A 下記の問い1～6について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

- 1 下線部 a に関する出来事①～⑤を年代順に正しく記した組み合わせはどれか。

- ① 国号を朝鮮国から大韓帝国に変更 ② 日清戦争 ③ 甲申事変
④ 壬午軍乱 ⑤ 日露戦争

イ ①→②→③→④→⑤ ㊦ ①→②→③→⑤→④ ハ ③→①→②→④→⑤ ニ ①→③→②→④→⑤

- 2 下線部 b に関する記述のうち、誤りを含むものはどれか。

- イ 朝鮮総督は陸海軍の大將のなかから選ばれていたが、三・一独立運動後の「文化政治」の時期には、文官が総督に任命された。
- ㊦ 1930年代後半から展開された皇民化運動で、「創氏改名」という同化政策が強行された。
- ハ 第二次世界大戦末期には、徴兵制が実施された。
- ニ 三・一独立運動後、独立運動団体の一つとして上海に大韓民国臨時政府が結成された。

- 3 下線部 c に関して、敗戦後連合国の占領を経て独立を回復した日本は、連合国などが戦争中から戦後にかけて形成した国際政治・経済秩序にかかわる機構や取りきめに参加して国際社会に復帰していった。下記のもののうち、日本が参加しなかったものはどれか。

イ 国際連合 ㊦ 国際通貨基金 ハ 経済相互援助会議 ニ 関税と貿易に関する一般協定

- 4 下線部 e に関して、大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国の樹立初期の政治指導者の名前の組み合わせとして正しいものはどれか。

イ 金大中、金正日 ㊦ 金泳三、金日成 ハ 李承晩、金日成 ニ 李明博、金正恩

5 下線部 f に関する記述のうち誤りを含むものはどれか。

- イ 朝鮮戦争が勃発すると、中華人民共和国はただちに人民義勇軍を組織して参戦し北朝鮮軍を支援した。
- ロ 在日米軍を主力とした国連軍が朝鮮半島に出動した後、日本では警察予備隊が創設された。
- ハ 国連安全保障理事会が、韓国に侵攻した北朝鮮軍の行動を侵略と認定した際、ソ連は安保理をボイコットしていたため、拒否権を行使できなかった。
- ニ 日本は朝鮮戦争中に米軍を中心とする国連軍への物資供給などによって経済復興のきっかけをつかんだ。

6 下線部 g に関する出来事 a~d を年代順に正しく記した組み合わせはどれか。

- a マーシャル=プラン発表 b ワルシャワ条約機構発足
- c 北大西洋条約機構発足 d トルーマン=ドクトリン発表

イ d→b→c→a ロ d→a→c→b ハ c→a→d→b ニ d→c→a→b

B 下記の問い 1~4 について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

- 1 空欄 d にあてはまる適切な語を記せ。
- 2 下線部 h に関して、1961年の軍事クーデタで実権を握り、1963年大統領となり、1979年側近に暗殺されるまで韓国政治の頂点に立っていた政治家がいる。その姓名をカタカナで記せ。
- 3 下線部 i に関して、1960年代以降の韓国経済のめざましい成長は、政府主導の経済発展政策に優先的に資源配分するため、政府批判や労働運動などの社会運動を抑圧する強権的な政治体制の下で進行した。このような強権的な政治のあり方はどのように呼ばれているか、漢字4文字で記せ。
- 4 1960年代後半以降のインドネシアの経済発展も、問い3に記すものと類似の政治体制の下に進められた。この時期のインドネシアの大統領の名をカタカナで記せ。

V

以下は1955年に開かれたある国際会議の最終コミュニケからの抜粋である。文章を読み、下記A、Bに答えよ。

会議は、文化的協力の発展は、国家間の理解を促進する最も強力な手段の一つであることを確信した。アジアとアフリカとは偉大な宗教と文明との揺籃の地であり、またその間これによって自ら内容を豊かにしてきた。かくのごとくアジアとアフリカの文化は精神的、普遍的の基礎の上に立つものである。不幸にしてアジア・アフリカ諸国間の接触は過去数世紀間阻害された。アジアとアフリカの諸国民はいまや昔時の文化的接触を新たにし、現代世界にふさわしい新しき文化的接触を發展せしめる熱烈かつ真摯な希望に燃えている。参加国政府はすべて一層緊密な文化的協力のために努力する決意を重ねて表明した。

(中略)

会議は、人種的差別待遇の犠牲者、特に b におけるアフリカ系、インド系およびパキスタン系住民による勇敢な態度に対し、あたたかい同情と支持を与え、彼らの主張を支持するすべての人々を称賛し、それぞれ自国に存在するかも知れない人種主義の痕跡を一切根絶するアジア・アフリカ諸民族の決意を再確認した。

(中略)

会議は、若干の国家がいまだに国際連合に加入を認められていない事実^aに留意し、世界平和のための効果的な協力のためには国際連合構成国は普遍的でなければならないことを考慮し、安全保障理事会に対し、憲章に従って構成国たる資格のある国家のすべての加入を支持するよう要望した。

(出典：(財)鹿島平和研究所編『現代国際政治の基本文書』1987年。一部改変)

A 下記の問い1～4について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a について、このコミュニケが、諸国間の接触を阻害してきたとして、すみやかに終わらせるべきであるとしたものはどれか。

イ ブロック経済 □ ナショナリズム ハ 植民地主義 ニ 勢力均衡

2 空欄 b に入る国名として正しいものはどれか。

イ アメリカ □ セイロン ハ イギリス ニ 南アフリカ

3 下線部 c について、この会議において、国際連合未加盟だが資格を有すると名指しされ、翌年末に加盟を果たしたアジアの国はどこか。

イ 中華人民共和国 □ 日本 ハ インドネシア ニ マレーシア

4 この会議に政府代表を派遣した国でないものはどれか。

イ 日本 □ イギリス ハ 中華人民共和国 ニ エチオピア

B この会議に関して、下記の問い1，2に答えよ。答えは記述解答用紙に記せ。

1 この会議で開会スピーチをした開催国の国家元首名を記せ。

2 この会議の経緯と歴史的意義を160字以内で述べよ。句読点も1字と数える。

[以下余白]

世界史

記述解答用紙

注意
 (1) 所定欄以外に番号・氏名を書いてはならない。
 (2) 解答は**HB**の黒鉛筆または**HB**のシャープペンシルを使用のこと。

〈2016 H28100111〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

〈2016 H28100111〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

世界史

採点欄

(この欄に書き入れてはならない)

I B

c		o	
e		r	
i			
l			

II B

1	
2	
3	
4	

III B

1	
2	
3	
4	
5	

IV B

1	
2	
3	
4	

V B

1	
---	--

		20
		40
		60
		80
		100
		120
		140
		160

I B

II B

III B

IV B

V B 1

V B 2